

枇榔 直生さん



農業を志したきっかけはなんですか？

農業をしていた親の影響ですね。サッカー選手を夢見ていた頃もありましたが、将来何をしたいか考えたときに農業をしたいと思い、中学生の時には農大に入ることを決めていました。



就農して嬉しかったことは？

野菜を作って、消費者に美味しいと言ってもらえることです。知り合いになった方や、直売所で直接声をかけてもらえるという励みになります。



就農して苦労したことはありますか？

繁忙期は休みが取れないことと計画どおりにいかないことですね。ただ、ゆっくりできる時期もあるので、メリハリがある生活を楽しんでいます。

普段心がけていることは？

小さな失敗は今後につながるため経験したほうがいいですが、取り返しのつかないような大きな失敗だけはしないように心がけています。

困ったときに相談できる人、他の農家さんとの繋がりなどはありますか？

地域の先輩農家のほか、鹿児島市農業青年クラブに所属しているので、幅広い世代の人と交流できています。また、販売先や資材メーカーなど仕事関係の方との人付き合いも増え、いろいろな視点から経営を考えるようになりました。



今後の目標はありますか？

親を越えて鹿児島市で一番のきゅうり農家になることです！最近、環境制御システムを導入したので、スマート農業にチャレンジしながら、将来的には鹿児島市の中心的な農家になりたいです。



【農業経営の状況】

農地 : ハウス13a、露地36a
経営品目 : キュウリ(施設)、ナス、キャベツ等(露地)
 : 水稲
労働力 : 本人
出荷先 : 市場、直売所

【就農まで】

平成28年 県立農業大学校入学
平成30年 県立農業大学校卒業
平成30年 就農